

第1号様式（第2条関係）

※整理番号	
※審査結果	
※受理日	年 月 日
※許可番号	

火薬類消費許可申請書

年 月 日

下田地区消防組合

管理者

殿

(代表者) 氏 名

印

名 称	
事務所所在地（電 話）	
職 業	
代 表 者 住 所 氏 名	
火 薬 類 の 種 類	煙火（種類及び数量は別紙1のとおり）
目 的	
場 所	
日 時（時 間）	年 月 日 時 分より 年 月 日 時 分まで
危 険 予 防 の 方 法	別紙2のとおり
※ 受 付 欄	※ 手 数 料 欄

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4縦型とすること。
 - 2 ※印の欄は、記入しないこと。

第2号様式 (第2条関係)
 火薬類の種類及び数量

打上 花火	号数	2.5号	3号	4号	5号	6号	7号	8号	10号				計
	昼物	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
	夜物												
	合計												
仕掛 花火 種類	仕掛の名称		内 容				数 量		備 考				
	仕 掛		号以下				台						
	スターメイン		号以下				台						
	小 仕 掛		枠	仕	掛	台							
			縄	仕	掛	台							
			火	車	仕	台							
			吹	出	仕	台							
			爆	竹	仕	台							
			複	合	仕	台							
	小スターメイン		開	発	花	束	台						
		開	発	乱	玉	台							
		曳	光	乱	玉	台							
水中金魚		投	げ	込	み	本							
		打	出	し		本							
名 称		1個の薬量		数 量		内 容							

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4縦型とすること。

危険予防の方法

名 称

1 煙火置場

煙火置場には立入禁止、火気厳禁等の警戒札を立て、見張り人を置く。
火薬箱はフタのある箱とし、その上にシートを掛ける。

2 収納容器

(1) 木箱 (2) ダンボール箱 (3) その他（ ）

3 立入禁止

ロープを張り、立入禁止札を立てる。

4 見張人

青年団	名	交通指導員	名
祭典委員	名	消防団員	名
その他	名	合計	名

5 予防方法

消防団員	名
防火係	名
消防自動車	名

6 消火器具

打揚場所及びスターマイン場所に消火バケツ 個 消火器 個を
用意する

7 打揚場所と保安物件及び人の集合する場所に対して保安距離を確保する。

8 強風その他天候上の原因により危険の発生するおそれのある場合は、消費を中止する。

9 打ち揚げ終了時間を厳守する。

10 煙火の消費基準を守り、災害の防止に万全を期す。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4縦型とすること。

第5号様式(第2条関係)

確認書

煙火消費場所の使用について所有者(管理者)の同意を得ました。

記

場所 市町 字 番地又は地先

日時 年 月 日より
年 月 日まで

所有者又は管理者

住所

氏名 印

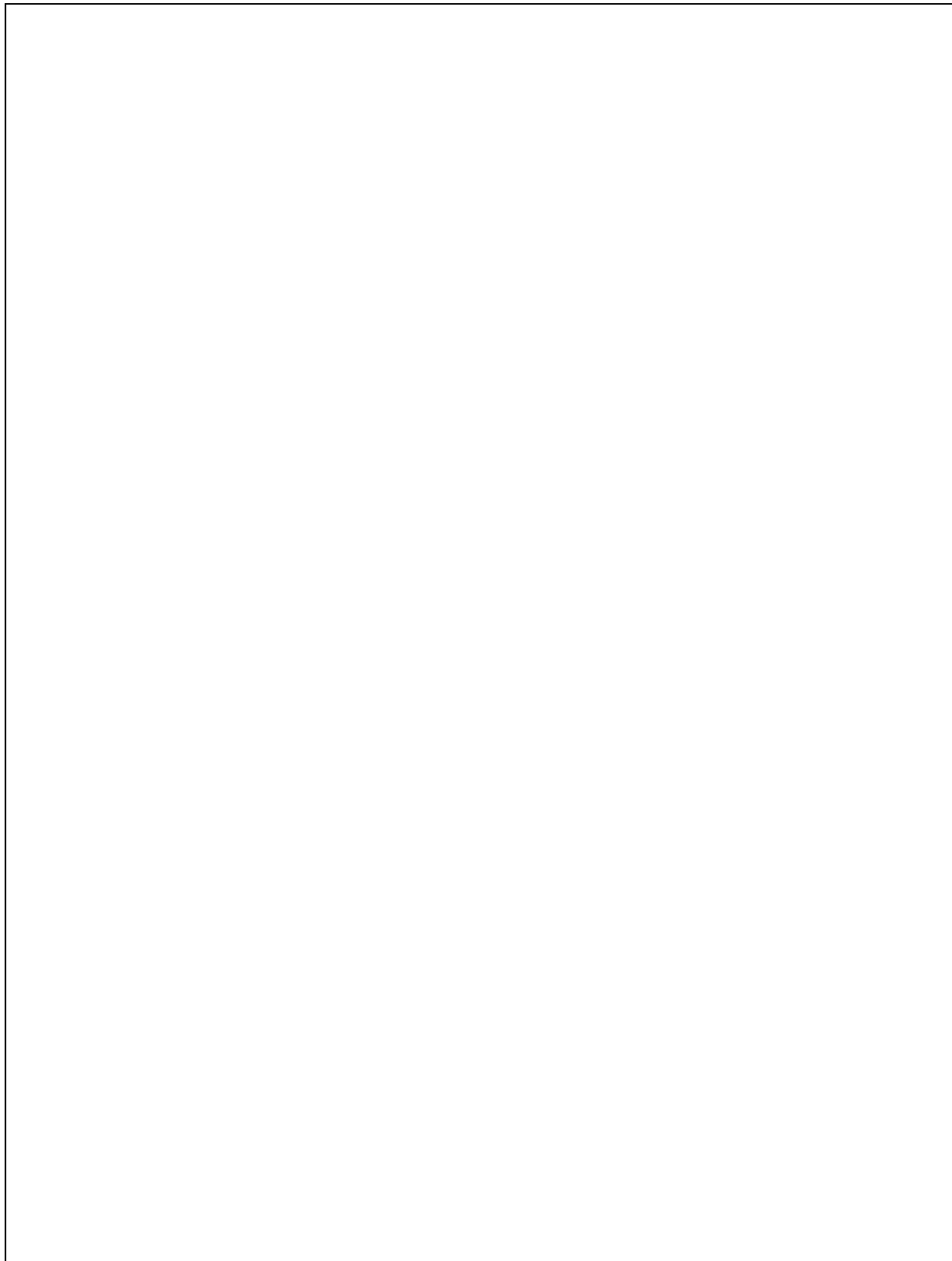
主催者又は申請者

住所

氏名 印

(裏)

煙火消費場所付近の見取図



- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4縦型とすること。
- 2 ※印の欄は、該当する数字及び保（保安手帳）又は従（従事者証）を○で囲むこと。
- 3 煙火消費場所の見取図は、消費場所から煙火置場、住居、建物等までの距離及び立入禁止区域の明示並びに見張り人等の配置を記載すること。

第7号様式（第4条関係）

※整理番号	
※審査結果	
※受理日	年 月 日
※許可番号	

火 薬 類 消 費 許 可 記 載 事 項 変 更 届 出 書

年 月 日

下田地区消防組合
管理者

殿

(代表者)

印

名 称	
事業所所在地（電話）	
製造所所在地（電話）	
（代表者）住所氏名	
変 更 の 種 類	

別紙添附書類 変更内容明細書

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4縦型とすること。

2 *印の欄は、記載しないこと。